

ハリス理化学館同志社ギャラリー第6回企画展

同志社創立140周年記念

「はじまりの地—ラットランドから寺町丸太町、今出川へ—」

公開講演会

◆演題：「新島襄と京都府政の人々

—大学設立運動を支えた人脈—」

◆講師：高久嶺之介氏（京都橘大学文学部教授）

◆日時：2015年5月23日（土）

13：00～14：30*開場12：30

◆会場：明德館1番教室
（同志社大学今出川キャンパス）

入場無料
事前申込不要

講師紹介 高久 嶺之介 氏

1947年秋田県生まれ。1976年同志社大学人文科学研究所助手、その後教授（現在は同志社大学名誉教授）。専門は日本近代史、特に京都府や滋賀県の地域史。これまでに京都府や滋賀県の市町村で自治体史を執筆する。主要著書に『近代日本の地域社会と名望家』（柏書房、1997年）、『近代日本と地域振興』（思文閣出版、2011年）など。2007年から現職。

開催中の企画展「はじまりの地—ラットランドから寺町丸太町、今出川へ—」の関連イベントとして公開講演会を開催します。京都の地域史の専門家である高久嶺之介氏をお招きし、新島襄の畢生の事業であった大学設立運動を支えた京都人脈、そして京都府政との関わりについて、お話しいただきます。ふるってご参加ください。

【お問合せ先】同志社社史資料センター
Tel: 075-251-3042 Fax: 075-251-3055